

高校生に、まちづくり資源の発見と体験をしておうと8月5～6日の2日間、高校生まちづくり塾農業・漁業体験が行われました。

この塾には、中里高校から9人の生徒が参加。初日は、特産物直売所「ピュア」や徐福の里物産品直売所、小説「津軽」の像記念館などを回り、町の観光資源を知ってもらう旅を体験しました。



小泊漁港でメバル刺し網漁見学

また、同日の夜には小泊漁港でメバルの刺し網漁を見学。夜の闇に明るく光る漁船での作業を見て、漁師の大変さを感じたようです。

次の日は、若宮地区で農作業を実体験。じゃがいも掘りやねぎ、ピーマン、なすなどの野菜を収穫しました。この日はうだるような暑さで、作業する高校生は苦労していましたが、最後までやりきりました。

2日間の体験合宿を終えた男子生徒は「農作業がとにかく疲れて大変だったが、夜にバーベキューをしたりなどもあって、楽しい合宿だった」と感想を話していました。



若宮地区でじゃがいも掘り体験



平成23年度 成人式

20歳の節目を祝う成人式が、8月15日(月)パルナスで行われ、新成人約100人が門出を祝いました。

式では、はじめに東日本大震災で亡くなられた人たちに黙祷を捧げたあと、古川政昭教育委員長が「町でも人口減少、高齢化が進んでいる。町外にいても町に関心を持ってほしい。家族・友人を思い出してほしい」とあいさつ。最後に新成人を代表して和田脩汰さん(入舟地区)が「善悪の判断ができる道

理の通った大人になるよう努力している。今を大切にこれからの人生を着実に歩いていきたい」と誓いの言葉を述べました。

式典が終わったあとは、恩師のビデオレター鑑賞や、盲目のシンガー板橋かずゆきさんのコンサート、そして20歳の交流会などを行い、久しぶりの友や恩師との再会を喜んでいました。

